

⑤一般国道106号（宮古盛岡横断道路）田鎖墓  
目道路

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
宮古盛岡横断道路	宮古～盛岡	L=66km	地域高規格	BP・現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
4,800	2	東北地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和元年度		
単純合計	563億円	51億円	614億円
基準年における 現在価値 (C)	487億円	20億円	507億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和元年度			
供用年	令和3年度、令和12年度			
単年便益 (初年便益)	117億円	8.2億円	2.3億円	127億円
基準年における 現在価値 (B)	2,330億円	167億円	42億円	2,539億円

③ 結 果

費用便益比	5.0
経済的純現在価値	2,032 億円
経済的内部収益率	36.2%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	4,800台/日	±10%	4.8~5.3
事業費	563億円	±10%	4.6~5.5
事業期間	10年	+2年	4.8~5.0

# 交通状況の変化

様式-3①

事業名：宮古盛岡横断道路 宮古～盛岡

(推計時点 R12年)

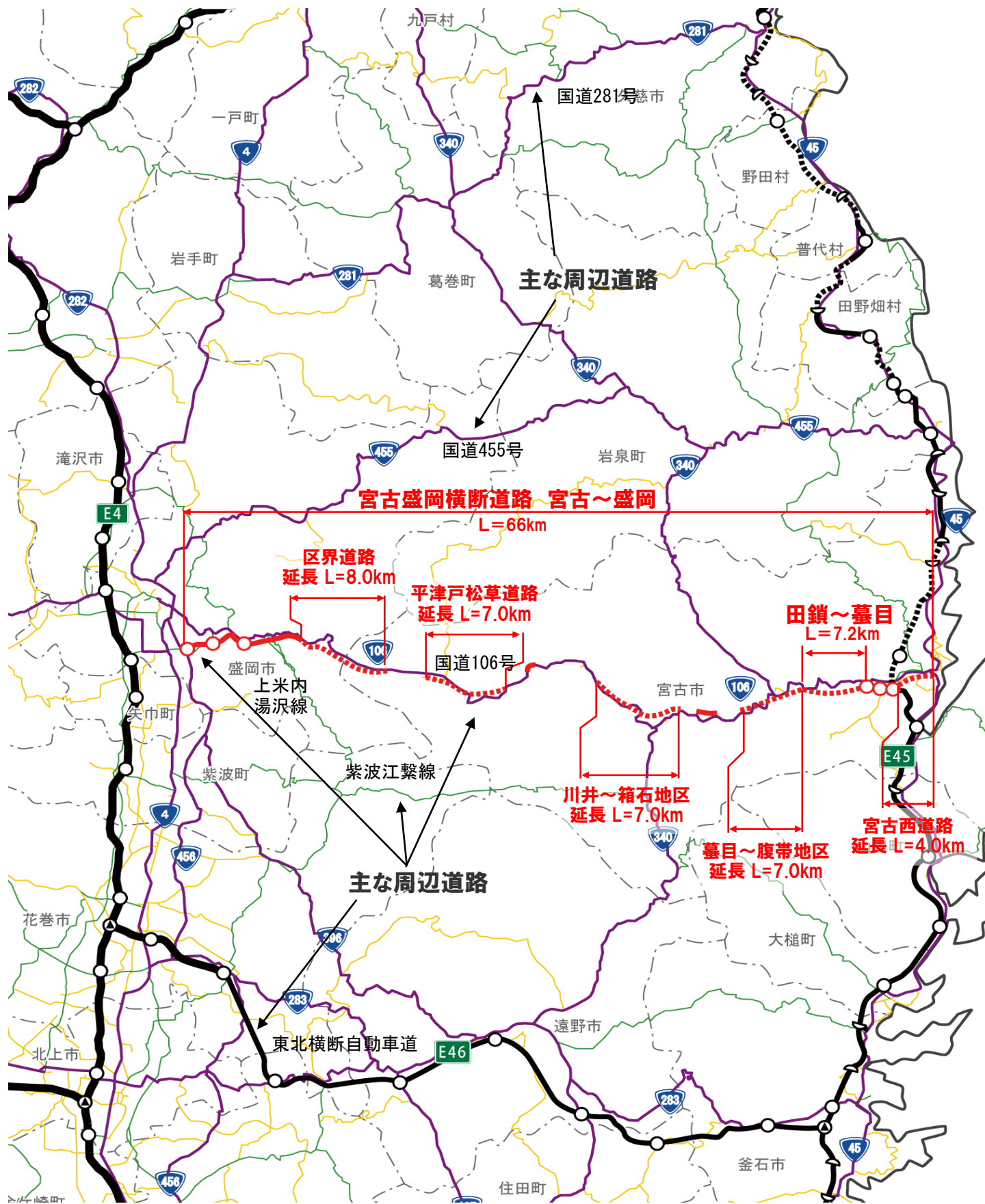
			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] :46km	交通量	[台/日]	3,900	4,800	
	走行時間	[分]	19	59	
	走行時間費用	[億円/年]	14.66	56.81	
②主な周辺道路	現道(一般 国道106号) :66.14km	交通量	[台/日]	3,500	1,500
		走行時間	[分]	119	119
		走行時間費用	[億円/年]	81.91	40.62
	東北横断道 :79.3km	交通量	[台/日]	8,500	8,000
		走行時間	[分]	78	76
		走行時間費用	[億円/年]	131.82	120.79
	一般国道455 号 :72.85km	交通量	[台/日]	2,600	2,300
		走行時間	[分]	115	115
		走行時間費用	[億円/年]	55.38	49.77
	紫波江繋線 :50.24km	交通量	[台/日]	700	500
		走行時間	[分]	78	78
		走行時間費用	[億円/年]	15.96	12.48
	一般国道281 号 :93.14km	交通量	[台/日]	6,900	6,600
		走行時間	[分]	146	145
		走行時間費用	[億円/年]	195.18	186.60
	上米内湯沢 線 :14.29km	交通量	[台/日]	1,300	1,400
		走行時間	[分]	24	24
		走行時間費用	[億円/年]	5.67	7.25
③その他道路合計 :4142.96km	走行時間費用	[億円/年]	5,915.54	5,817.16	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 4564.92km	走行時間短縮便益	[億円/年]	6,416.12	6,291.48	124.64

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

# 事業名：宮古盛岡横断道路 宮古～盛岡

【図面（①、②に該当する道路）】



# 費用便益分析の条件

事業名：宮古盛岡横断道路 宮古～盛岡

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和元年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ( )台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他( )	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他( )		<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量推計結果について、交通容量(Qmax)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他( )		<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数	( ) %	
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
	考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	( 1.1 ) 日
		採用した通行止め日数の考え方を記載 H28.8.30台風10号における国道106号の通行止め日数を採用 ※実際の日数を10年間に換算(11日/年⇒1.1日/10年)	
	とり止め交通を考慮する	<input type="checkbox"/>	
冬期交通の影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
	考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数	( 55 ) 日
		採用した冬期日数の考え方を記載 当該区間を管轄する宮古維持出張所、盛岡国道維持出張所の除雪車稼働日数より設定(H28～H30平均)	
	冬期の走行速度と交通容量の関係		
	設定の考え方を記載 走行速度調査より道路種別に応じて冬期旅行速度低下率を算出し、配分速度を補正		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
その他			

便益の算定

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		費用便益分析マニュアルに基づき、岩手県が設定した維持管理費を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				



# 費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:宮古盛岡横断道路 宮古~盛岡

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.02	46.0	1.14

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-1年目	R 2	0.9615	103.0	290.23	279.06		
供用開始年次	R 3	0.9246	103.0	8.26	7.64	0.85	0.78
1年目	R 4	0.8890	103.0	9.19	8.17	0.85	0.75
2年目	R 5	0.8548	103.0	15.60	13.33	0.85	0.72
3年目	R 6	0.8219	103.0	40.45	33.25	0.85	0.69
4年目	R 7	0.7903	103.0	40.00	31.61	0.85	0.67
5年目	R 8	0.7599	103.0	40.01	30.40	0.85	0.64
6年目	R 9	0.7307	103.0	53.63	39.19	0.85	0.62
7年目	R 10	0.7026	103.0	35.45	24.91	0.85	0.59
8年目	R 11	0.6756	103.0	30.00	20.27	0.85	0.57
供用開始年次	R 12	0.6496	103.0			1.03	0.67
1年目	R 13	0.6246	103.0			1.03	0.64
2年目	R 14	0.6006	103.0			1.03	0.62
3年目	R 15	0.5775	103.0			1.03	0.59
4年目	R 16	0.5553	103.0			1.03	0.57
5年目	R 17	0.5339	103.0			1.03	0.55
6年目	R 18	0.5134	103.0			1.03	0.53
7年目	R 19	0.4936	103.0			1.03	0.51
8年目	R 20	0.4746	103.0			1.03	0.49
9年目	R 21	0.4564	103.0			1.03	0.47
10年目	R 22	0.4388	103.0			1.03	0.45
11年目	R 23	0.4220	103.0			1.03	0.43
12年目	R 24	0.4057	103.0			1.03	0.42
13年目	R 25	0.3901	103.0			1.03	0.40
14年目	R 26	0.3751	103.0			1.03	0.39
15年目	R 27	0.3607	103.0			1.03	0.37
16年目	R 28	0.3468	103.0			1.03	0.36
17年目	R 29	0.3335	103.0			1.03	0.34
18年目	R 30	0.3207	103.0			1.03	0.33
19年目	R 31	0.3083	103.0			1.03	0.32
20年目	R 32	0.2965	103.0			1.03	0.30
21年目	R 33	0.2851	103.0			1.03	0.29
22年目	R 34	0.2741	103.0			1.03	0.28
23年目	R 35	0.2636	103.0			1.03	0.27
24年目	R 36	0.2534	103.0			1.03	0.26
25年目	R 37	0.2437	103.0			1.03	0.25
26年目	R 38	0.2343	103.0			1.03	0.24
27年目	R 39	0.2253	103.0			1.03	0.23
28年目	R 40	0.2166	103.0			1.03	0.22
29年目	R 41	0.2083	103.0			1.03	0.21
30年目	R 42	0.2003	103.0			1.03	0.21
31年目	R 43	0.1926	103.0			1.03	0.20
32年目	R 44	0.1852	103.0			1.03	0.19
33年目	R 45	0.1780	103.0			1.03	0.18
34年目	R 46	0.1712	103.0			1.03	0.18
35年目	R 47	0.1646	103.0			1.03	0.17
36年目	R 48	0.1583	103.0			1.03	0.16
37年目	R 49	0.1522	103.0			1.03	0.16
38年目	R 50	0.1463	103.0			1.03	0.15
39年目	R 51	0.1407	103.0			1.03	0.14
40年目	R 52	0.1353	103.0			1.03	0.14
41年目	R 53	0.1301	103.0			0.18	0.02
42年目	R 54	0.1251	103.0			0.18	0.02
43年目	R 55	0.1203	103.0			0.18	0.02
44年目	R 56	0.1157	103.0			0.18	0.02
45年目	R 57	0.1112	103.0			0.18	0.02
46年目	R 58	0.1069	103.0			0.18	0.02
47年目	R 59	0.1028	103.0			0.18	0.02
48年目	R 60	0.0989	103.0			0.18	0.02
49年目	R 61	0.0951	103.0	-8.59	-0.82	0.18	0.02
合計				554.23	487.01	51.35	20.09
単純事業費計				562.82		51.35	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。



## 道路ネットワークの防災機能の向上効果計測の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拵・BP・その他の別	事業主体
宮古盛岡横断道路	宮古～盛岡	L=66km	地域高規格	B P	東北地方整備局

## ① 期待所要時間

主な拠点ペア		期待所要時間(分)			
		現状ネットワーク		将来ネットワーク	
支援拠点	被災拠点	通常時	災害時	通常時	災害時
宮古港	岩手県庁	109.8	到達不可能	74.2	到達不可能
宮古市	岩手駐屯地	129.8	到達不可能	90.5	到達不可能
下閉伊郡山田町	宮古市	17.5	到達不可能	17.5	18.6

## ② 脆弱度・評価レベル

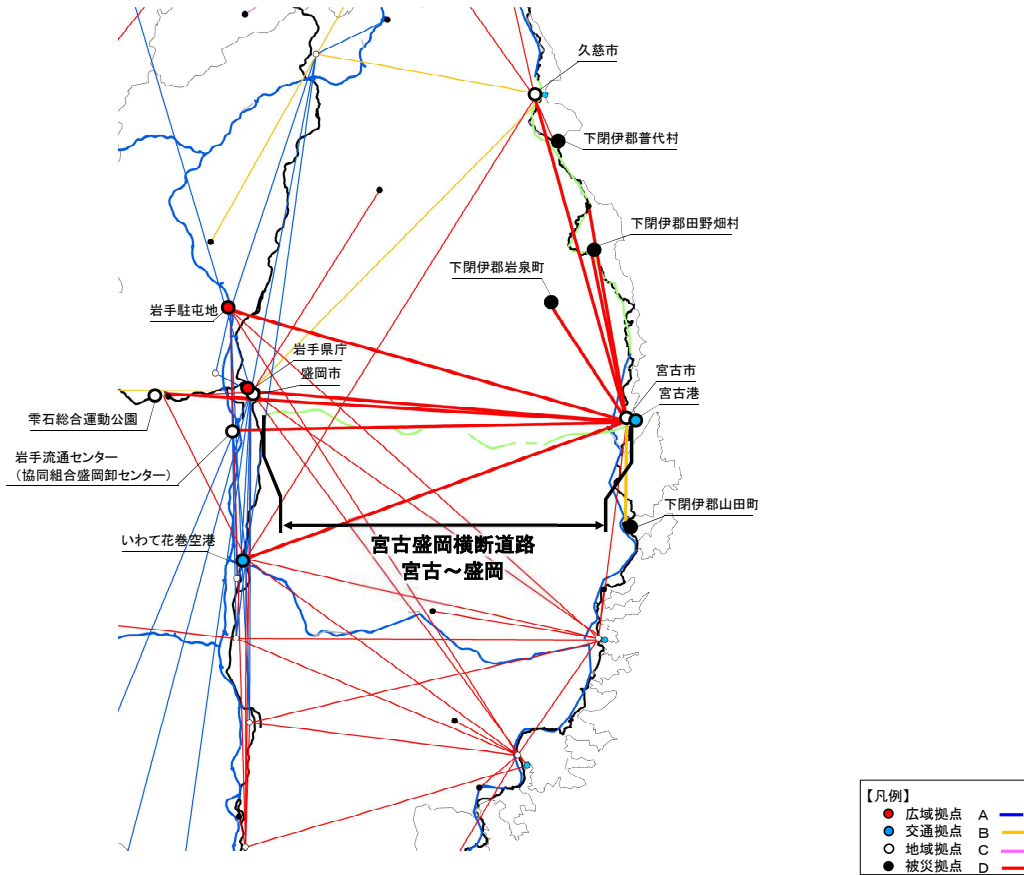
主な拠点ペア		整備なし		整備あり	
		脆弱度	評価ランク	脆弱度	評価ランク
宮古港	岩手県庁	1.00	D	1.00	D
宮古市	岩手駐屯地	1.00	D	1.00	D
下閉伊郡山田町	宮古市	1.00	D	0.06	B
平均		1.00	D	0.91	C

## ③ 改善度

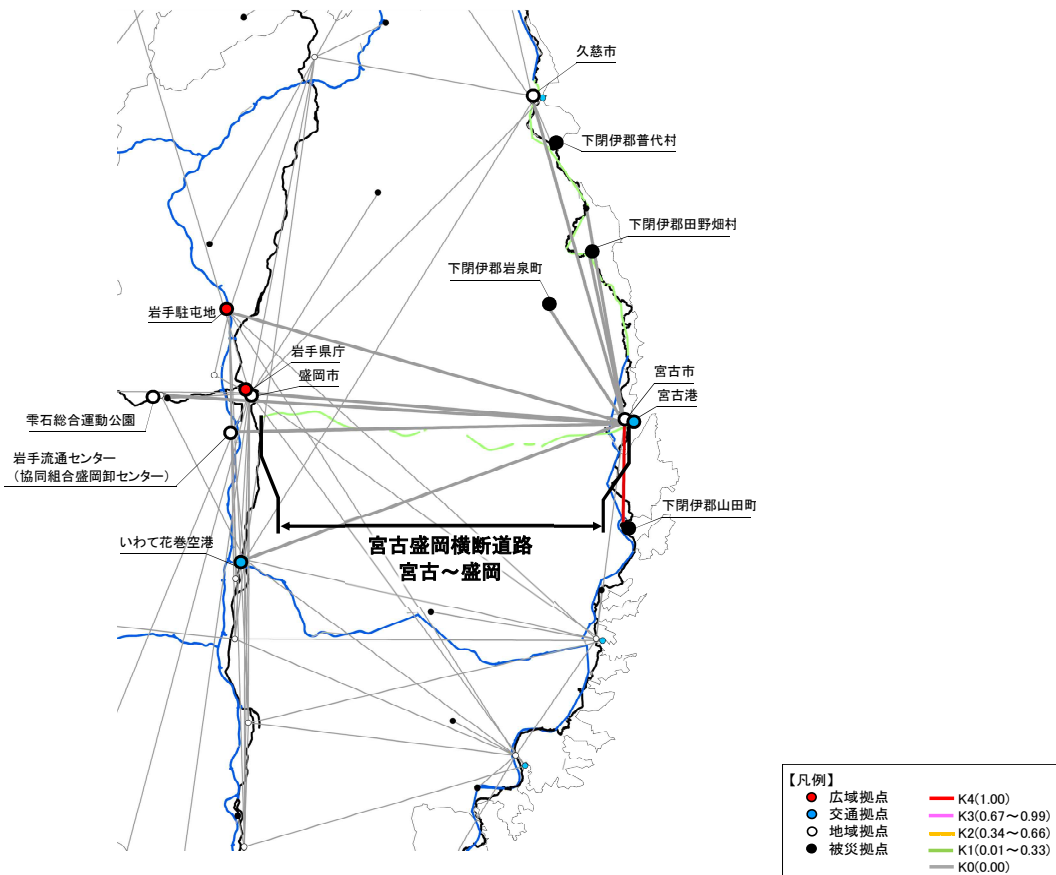
主な拠点ペア		改善度	
		通常時	災害時
宮古港	岩手県庁	0.32	0.00
宮古市	岩手駐屯地	0.30	0.00
下閉伊郡山田町	宮古市	0.00	1.00
平均		0.15	0.18

事業名：宮古盛岡横断道路 宮古～盛岡

(1) 脆弱度（整備後）



(2) 改善度（災害時）



# 災害危険箇所毎の脆弱度の変化

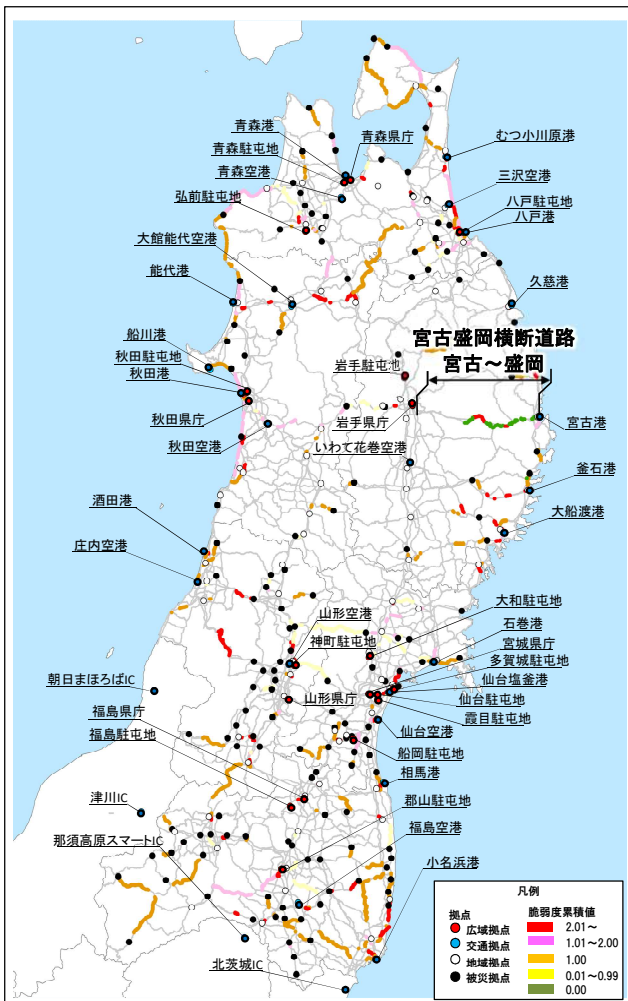
## 事業名：宮古盛岡横断道路 宮古～盛岡

道路整備によって影響を受ける拠点ペア		整備なし			整備あり		
		① 拠点ペアの脆弱度	② 災害危険区間の延長 <sup>※1</sup>	③=①×② 累積脆弱度 <sup>※2</sup>	④ 拠点ペアの脆弱度	⑤ 災害危険区間の延長 <sup>※1</sup>	⑥=④×⑤ 累積脆弱度 <sup>※2</sup>
宮古港	岩手県庁	1.00	39.8	39.78	1.00	7.3	7.31
宮古市	岩手駐屯地	1.00	39.4	39.42	1.00	7.0	6.95
下閉伊郡山田町	宮古市	1.00	4.9	4.88	0.06	4.9	0.29
その他の拠点ペア				123.82			49.46
累積脆弱度の合計				207.88			64.01

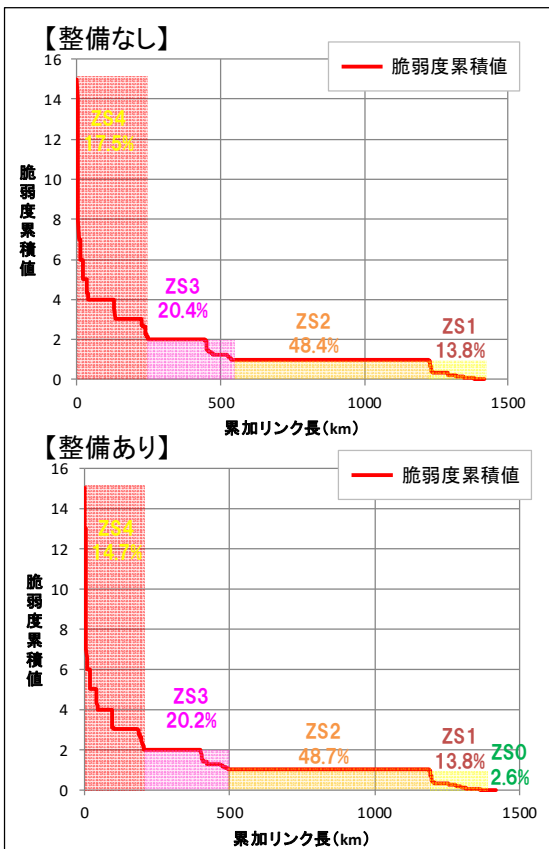
※1 各拠点間を結ぶ最短経路のうち、災害危険箇所が存在するリンク延長(km)

※2 道路整備によって影響を受ける拠点ペアの脆弱度と災害危険区間の延長の積(km)

### 脆弱度の累積値分布



### 累積脆弱度の変化



※凡例の閾値は、「整備なし」のケースにおいて、脆弱度累積値を有するリンクを対象に、値が大きい方から並べた上で、累加リンク延長を

道路ネットワークの防災機能の向上効果の計測条件

項目		チェック欄	
算出マニュアル	道路ネットワークの防災機能の向上効果計測マニュアル(案) (平成28年2月 国土交通省 道路局 都市局)	■	
	その他	□	
評価対象	区間(宮古盛岡横断道路 宮古～盛岡 )	■	
分析の基本的事項	基準年次	令和元年	
	道路リンクの構成	■(DRM2503)	
リンク切断条件	対象災害	地震	■
		津波	■
		豪雨・豪雪	■
		火山	■
		その他( )	□
	シナリオ設定の考え方		
速度設定の考え方	規制速度	■	
	その他( )	□	
拠点の設定	補足的な 拠点の設定	考慮しない	■
		考慮する( )	□
	面的な 拠点の追加	考慮しない	■
		考慮する( )	□
拠点の重み	考慮しない(w=1.0)	■	
	考慮する( )	□	
分散パラメータ	平常時	1.0	■
		その他( )	□
	災害時	0.1	■
		その他( )	□
算定する経路集合	第一経路、第二経路	■	
	その他( )	□	
その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

路線名	箇所名	車線数	延長
宮古盛岡横断道路	宮古～盛岡	2	46.0km

## ■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				53,150	
	改良費				6,030	
		土工	m <sup>3</sup>	2,037,900	2,810	
		軟弱地盤改良工	式	1	870	
		法面工	m <sup>2</sup>	152,300	340	
		擁壁工	式	1	1,100	
		管渠工	式	1	30	
		函渠工	式	1	450	
		排水工	m	17,760	300	
		雑工	式	1	130	
	橋梁費				4,240	
		100m以上	m	750	3,970	
		100m未満	m	100	270	
	トンネル費				25,490	
		NATM	m	16,010	25,490	
		シールド	m			
	IC・JCT費				700	
		IC	箇所	1	700	
		JCT	箇所			
	舗装費				7,570	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	219,760	7,540	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	2,090	30	
	付帯施設費				9,120	
		交通管理施設工	式	1	9,120	
		遮音壁	m			
	付加機能					
		付替道路	式			
②	用地及補償費				1,270	
	用地費		m <sup>2</sup>	154,980	850	
		宅地	m <sup>2</sup>	8,490	170	
		田畑	m <sup>2</sup>	75,670	610	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	70,820	70	
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式	1	420	
③	間接経費		式	1	7,405	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				61,825	

路線名	箇所名	車線数	延長
宮古盛岡横断道路	宮古～盛岡	2	46.0km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持管理費	km	46.0	5,700	巡回、清掃、除草、除雪等、路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			5,700	

【単価等について】

○維持管理費は、宮古盛岡横断道路の場合、県事業の維持管理単価を使用。



## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道106号（宮古盛岡横断道路）	田鎖墓目道路	L=7.2km	地域高規格	BP・現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
6,100	2	東北地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和元年度		
単純合計	274億円	9.1億円	283億円
基準年における 現在価値 (C)	209億円	2.7億円	211億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和元年度			
供用年	令和12年度			
単年便益 (初年便益)	15億円	1.1億円	0.14億円	16億円
基準年における 現在価値 (B)	194億円	16億円	2.0億円	212億円

③ 結 果

費用便益比	1.002
経済的純現在価値	0.48 億円
経済的内部収益率	4.01%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	6,100台/日	±10%	0.90~1.10
事業費	274億円	±10%	0.91~1.11
事業期間	10年	±2年	0.91~1.09

# 交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道106号（宮古盛岡横断道路）田鎖暮目道路

（推計時点 R12年）

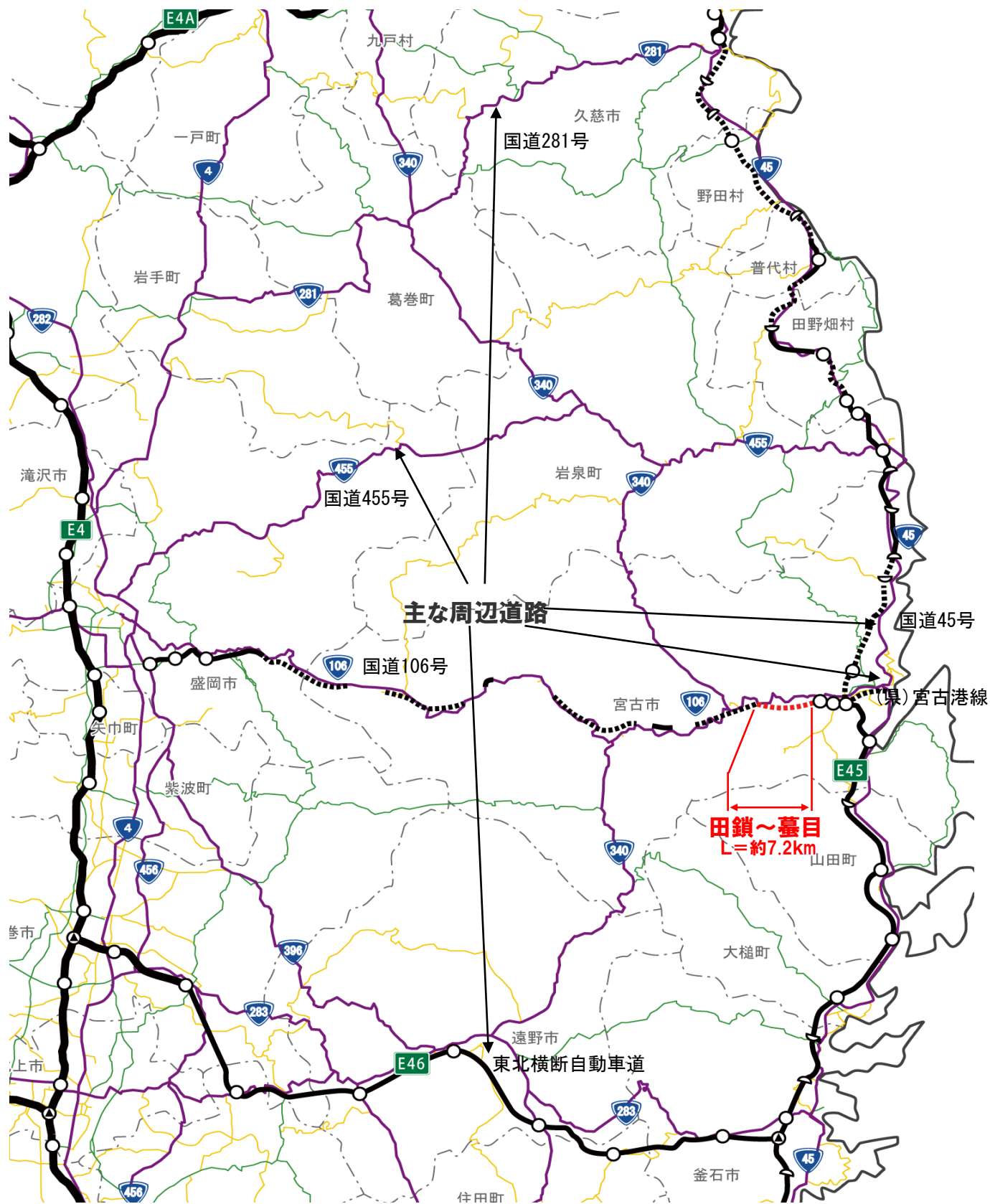
			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] :7.2km	交通量	[台/日]	0	6,100	
	走行時間	[分]	0	7	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	9.08	
②主な周辺道路	現道（一般 国道106号） :30.06km	交通量	[台/日]	6,300	200
		走行時間	[分]	7	7
		走行時間費用	[億円/年]	8.80	0.30
	東北横断道 :79.3km	交通量	[台/日]	8,100	8,000
		走行時間	[分]	75	75
		走行時間費用	[億円/年]	121.12	120.69
	一般国道281 号 :49.25km	交通量	[台/日]	10,500	10,500
		走行時間	[分]	79	79
		走行時間費用	[億円/年]	186.37	186.10
	一般国道455 号 :72.85km	交通量	[台/日]	2,300	2,300
		走行時間	[分]	113	113
		走行時間費用	[億円/年]	49.97	49.89
	宮古港線 :6.15km	交通量	[台/日]	300	300
		走行時間	[分]	12	12
		走行時間費用	[億円/年]	1.35	1.32
	一般国道45 号 :8.54km	交通量	[台/日]	4,900	4,900
		走行時間	[分]	11	11
		走行時間費用	[億円/年]	9.54	9.50
	③その他道路合計 :4311.57km	走行時間費用	[億円/年]	5,929.54	5,914.59

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：4564.92km	走行時間短縮便益	[億円/年]	6,306.70	6,291.48	15.22

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

事業名：一般国道106号（宮古盛岡横断道路）田鎖墓目道路

【図面（①、②に該当する道路）】



# 費用便益分析の条件

事業名:一般国道106号(宮古盛岡横断道路)田鎖幕目道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和元年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ( )台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他( )	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他( )		<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量推計結果について、交通容量(Qmax)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他( )		<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数		( ) %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載 H28.8.30台風10号における国道106号の通行止め日数を採用 ※実際の日数を10年間に換算(11日/年⇒1.1日/10年)	( 1.1 ) 日
			とり止め交通を考慮する	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
考慮する		<input checked="" type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 当該区間を管轄する宮古維持出張所の除雪稼働日数より設定 (H28～H30年)	( 45 ) 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 走行旅行速度調査より、道路種別に応じて冬期旅行速度低下率を算出し、配分速度を補正		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 費用便益分析マニュアルに基づき、岩手県が設定した維持管理費を使用		
		雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
	その他			
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

## 費用の現在価値算定表

維持管理費の単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道106号(宮古盛岡横断道路)田鎖墓目道路

単価(億円)	延長(km)	単価(億円)
0.03	7.2	0.20

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価	現在価値	単価	現在価値
-10年目	R 2	0.9615	103.0	0.91	0.87		
-9年目	R 3	0.9246	103.0	8.26	7.64		
-8年目	R 4	0.8890	103.0	9.19	8.17		
-7年目	R 5	0.8548	103.0	15.60	13.33		
-6年目	R 6	0.8219	103.0	40.45	33.25		
-5年目	R 7	0.7903	103.0	40.00	31.61		
-4年目	R 8	0.7599	103.0	40.01	30.40		
-3年目	R 9	0.7307	103.0	53.63	39.19		
-2年目	R 10	0.7026	103.0	35.45	24.91		
-1年目	R 11	0.6756	103.0	30.00	20.27		
供用開始年次	R 12	0.6496	103.0			0.18	0.12
1年目	R 13	0.6246	103.0			0.18	0.11
2年目	R 14	0.6006	103.0			0.18	0.11
3年目	R 15	0.5775	103.0			0.18	0.11
4年目	R 16	0.5553	103.0			0.18	0.10
5年目	R 17	0.5339	103.0			0.18	0.10
6年目	R 18	0.5134	103.0			0.18	0.09
7年目	R 19	0.4936	103.0			0.18	0.09
8年目	R 20	0.4746	103.0			0.18	0.09
9年目	R 21	0.4564	103.0			0.18	0.08
10年目	R 22	0.4388	103.0			0.18	0.08
11年目	R 23	0.4220	103.0			0.18	0.08
12年目	R 24	0.4057	103.0			0.18	0.07
13年目	R 25	0.3901	103.0			0.18	0.07
14年目	R 26	0.3751	103.0			0.18	0.07
15年目	R 27	0.3607	103.0			0.18	0.07
16年目	R 28	0.3468	103.0			0.18	0.06
17年目	R 29	0.3335	103.0			0.18	0.06
18年目	R 30	0.3207	103.0			0.18	0.06
19年目	R 31	0.3083	103.0			0.18	0.06
20年目	R 32	0.2965	103.0			0.18	0.05
21年目	R 33	0.2851	103.0			0.18	0.05
22年目	R 34	0.2741	103.0			0.18	0.05
23年目	R 35	0.2636	103.0			0.18	0.05
24年目	R 36	0.2534	103.0			0.18	0.05
25年目	R 37	0.2437	103.0			0.18	0.04
26年目	R 38	0.2343	103.0			0.18	0.04
27年目	R 39	0.2253	103.0			0.18	0.04
28年目	R 40	0.2166	103.0			0.18	0.04
29年目	R 41	0.2083	103.0			0.18	0.04
30年目	R 42	0.2003	103.0			0.18	0.04
31年目	R 43	0.1926	103.0			0.18	0.04
32年目	R 44	0.1852	103.0			0.18	0.03
33年目	R 45	0.1780	103.0			0.18	0.03
34年目	R 46	0.1712	103.0			0.18	0.03
35年目	R 47	0.1646	103.0			0.18	0.03
36年目	R 48	0.1583	103.0			0.18	0.03
37年目	R 49	0.1522	103.0			0.18	0.03
38年目	R 50	0.1463	103.0			0.18	0.03
39年目	R 51	0.1407	103.0			0.18	0.03
40年目	R 52	0.1353	103.0			0.18	0.02
41年目	R 53	0.1301	103.0			0.18	0.02
42年目	R 54	0.1251	103.0			0.18	0.02
43年目	R 55	0.1203	103.0			0.18	0.02
44年目	R 56	0.1157	103.0			0.18	0.02
45年目	R 57	0.1112	103.0			0.18	0.02
46年目	R 58	0.1069	103.0			0.18	0.02
47年目	R 59	0.1028	103.0			0.18	0.02
48年目	R 60	0.0989	103.0			0.18	0.02
49年目	R 61	0.0951	103.0	-8.59	-0.82	0.18	0.02
合計				264.91	208.82	9.07	2.65
単純事業費計				273.50		9.07	

注1) 事業費の投資パターンは、詳細事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。





## 道路ネットワークの防災機能の向上効果計測の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拵・BP・その他の別	事業主体
宮古盛岡横断道路	田鎖墓目道路	L=7.2km	地域高規格	B P	東北地方整備局

## ① 期待所要時間

主な拠点ペア		期待所要時間(分)			
		現状ネットワーク		将来ネットワーク	
支援拠点	被災拠点	通常時	災害時	通常時	災害時
宮古港	岩手県庁	78.3	到達不可能	74.2	到達不可能
宮古市	岩手駐屯地	94.7	到達不可能	90.5	到達不可能
宮古市	いわて花巻空港	95.1	到達不可能	90.9	到達不可能

## ② 脆弱度・評価レベル

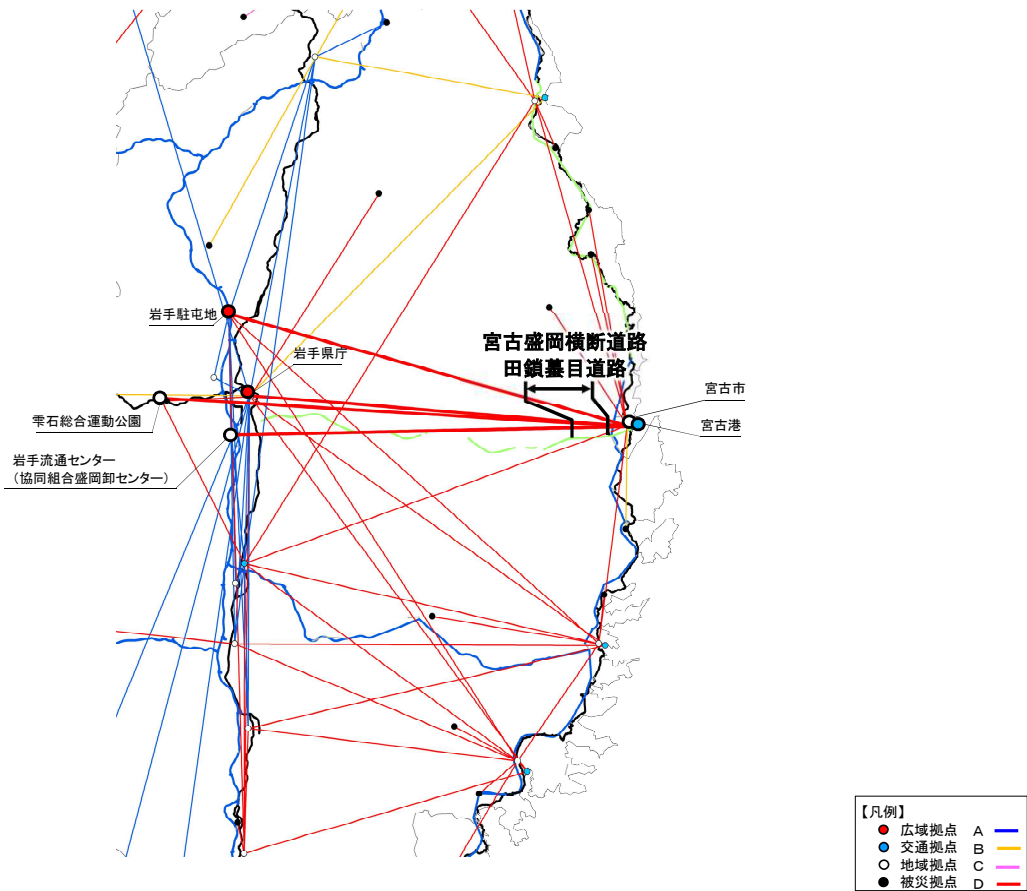
主な拠点ペア		整備なし		整備あり	
		脆弱度	評価ランク	脆弱度	評価ランク
宮古港	岩手県庁	1.00	D	1.00	D
宮古市	岩手駐屯地	1.00	D	1.00	D
宮古市	いわて花巻空港	1.00	D	1.00	D
平均		1.00	D	1.00	D

## ③ 改善度

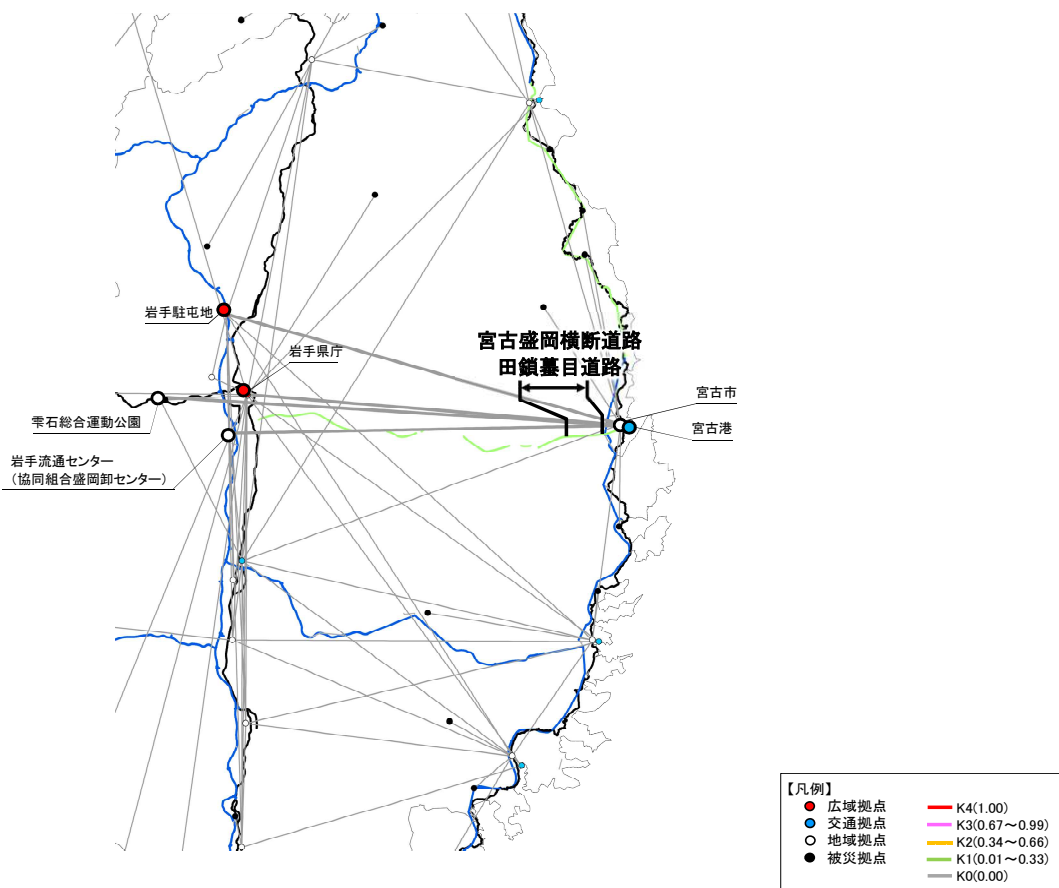
主な拠点ペア		改善度	
		通常時	災害時
宮古港	岩手県庁	0.05	0.00
宮古市	岩手駐屯地	0.04	0.00
宮古市	いわて花巻空港	0.04	0.00
平均		0.04	0.00

事業名：宮古盛岡横断道路 田鎖墓目道路

(1) 脆弱度 (整備後)



(2) 改善度 (災害時)



# 災害危険箇所毎の脆弱度の変化

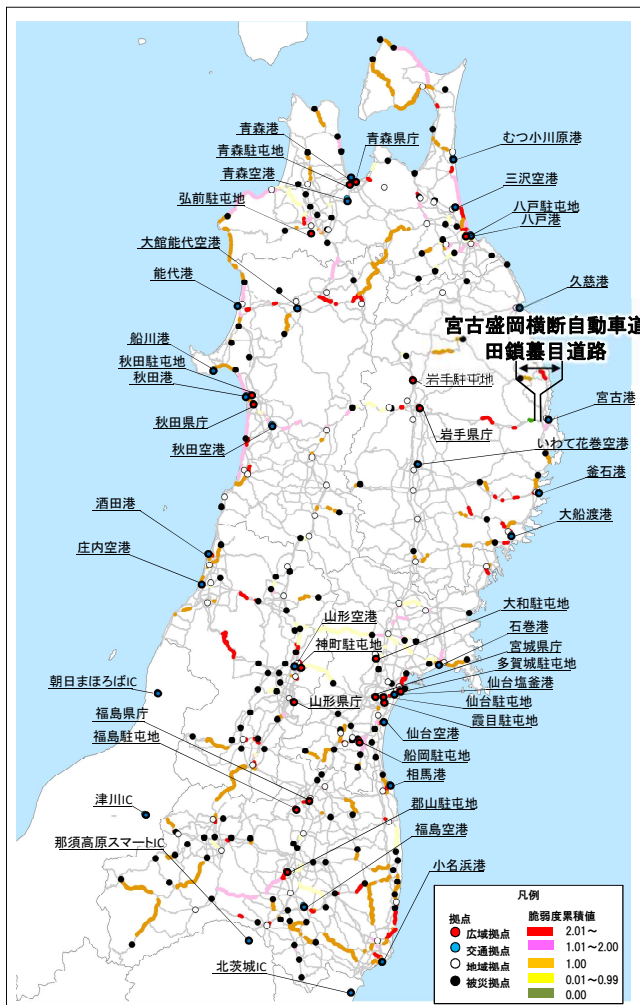
## 事業名：宮古盛岡横断自動車道 田鎖暮目道路

道路整備によって影響を受ける拠点ペア		整備なし			整備あり		
		① 拠点ペアの脆弱度	② 災害危険区間の延長 <sup>※1</sup>	③=①×② 累積脆弱度 <sup>※2</sup>	④ 拠点ペアの脆弱度	⑤ 災害危険区間の延長 <sup>※1</sup>	⑥=④×⑤ 累積脆弱度 <sup>※2</sup>
宮古港	岩手県庁	1.00	9.7	9.66	1.00	7.2	7.18
	宮古市	1.00	9.4	9.43	1.00	7.0	6.95
	宮古市	1.00	9.4	9.43	1.00	7.0	6.95
その他の拠点ペア		/	/	20.33	/	/	15.37
累積脆弱度の合計		/	/	48.85	/	/	36.45

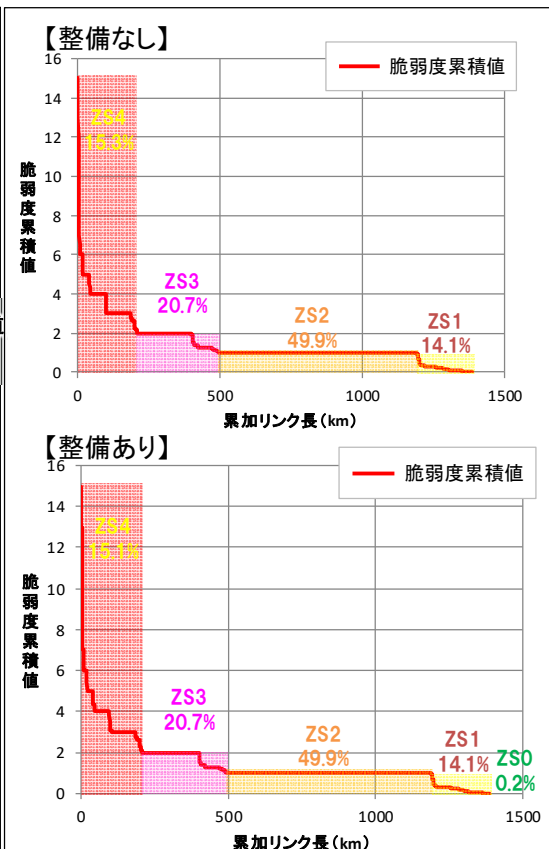
※1 各拠点間を結ぶ最短経路のうち、災害危険箇所が存在するリンク延長(km)

※2 道路整備によって影響を受ける拠点ペアの脆弱度と災害危険区間の延長の積(km)

### 脆弱度の累積値分布



### 累積脆弱度の変化



※凡例の閾値は、「整備なし」のケースにおいて、脆弱度累積値を有するリンクを対象に、値が大きい方から並べた上で、累加リンク延長を

道路ネットワークの防災機能の向上効果の計測条件

項目		チェック欄	
算出マニュアル	道路ネットワークの防災機能の向上効果計測マニュアル(案) (平成28年2月 国土交通省 道路局 都市局)	■	
	その他	□	
評価対象	区間(宮古盛岡横断自動車道 田鎖墓目道路 )	■	
分析の基本的事項	基準年次	令和元年	
	道路リンクの構成	■(DRM2503)	
リンク切断条件	対象災害	地震	■
		津波	■
		豪雨・豪雪	■
		火山	■
		その他( )	□
	シナリオ設定の考え方		
速度設定の考え方	規制速度	■	
	その他( )	□	
拠点の設定	補足的な 拠点の設定	考慮しない	■
		考慮する( )	□
	面的な 拠点の追加	考慮しない	■
		考慮する( )	□
拠点の重み	考慮しない(w=1.0)	■	
	考慮する( )	□	
分散パラメータ	平常時	1.0	■
		その他( )	□
	災害時	0.1	■
		その他( )	□
算定する経路集合	第一経路、第二経路	■	
	その他( )	□	
その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			